

平成28年度第2回(5月審議分) 薬剤委員会決定事項

I. 医薬品について

1. 新規採用医薬品 (常時採用品目) 3品目3規格 (要時購入採用) 1品目1規格 (院外限定)なし

No	医薬品名	一般名	製薬会社	規格	薬価	薬効	申請科 (申請者)	備考
1	ジプレキサザイデイス錠2.5mg	オランザピン	リリー	2.5mg1錠	¥138.3	抗精神病薬	山川(緩和ケア内科)	☆要時購入採用
2	タゾピペ配合静注用4.5g	タゾバクタム・ピペラシリン	Meiji	4.5g1瓶	¥1,231.0	ペニシリン系抗菌薬	土屋(呼吸器内科)	常時採用
3	フルマゼニル静注液0.2mg「ケミファ」	フルマゼニル	ケミファ	0.2mg1A	¥682.0	ベンゾジアゼピン受容体拮抗剤	宮崎(消化器内科)	常時採用
4	エレジェクト注シリンジ	塩化マンガン・亜硫酸亜鉛水和物 配合	テルモ	2mL1筒	¥193.0	高カロリー輸液用微量元素	岡田(薬剤部)	常時採用

☆緊急決裁

2. 削除医薬品について 6品目6規格 (院内削除2品目、院内→院外に切り替え 4品目)

No	医薬品名・規格	成分	薬効	理由
1	ブレディニン錠50mg	ミゾリピン	免疫抑制薬	昨年度処方歴が5名で、使用頻度が少ないため院外限定採用へ切り替え。
2	フルマゼニル注射液0.5mg「F」	フルマゼニル	ベンゾジアゼピン拮抗薬	フルマゼニル静注液0.2mgが採用となるため、削除。
3	ミネラミック注	塩化マンガン・亜硫酸亜鉛水和物 配合	高カロリー輸液用微量元素	エレジェクト注シリンジ採用に伴い削除。
4	ジプレキサザイデイス錠2.5mg	オランザピン	抗精神病薬	当該患者が退院したため、院外限定採用へ切り替え。
5	ソタコール錠40mg	ソタロール塩酸塩	抗不整脈薬	当該患者が退院したため、院外限定採用へ切り替え。
6	メプチン錠50μg	プロカテロール	気管支拡張剤	昨年度3名のみの処方。メプチンミニ錠25μgが採用薬としてあるため整理。院外限定採用へ切り替え。

3. 医薬品の採用区分の変更について 2品目(常時→要時購入採用に切り替え2品目)

No	医薬品名・規格	成分	薬効	理由
1	アルベカシン硫酸塩注射液100mg「テバ」	アルベカシン硫酸塩	抗MRSA薬	昨年度処方例が1例のみであり、処方頻度は高くはないと予想されるため要時購入採用へ切り替え。
2	リザベン点眼液	トラニラスト	抗アレルギー剤	昨年度院内処方が3名のみであり、削除を検討したが、特殊な症例で使用したいとのことで要時購入採用へ切り替え。

※要時購入となった薬剤は、常時在庫を置かないこととします。必要時、予定日前日までに薬剤部へ連絡をお願いします。

5. 後発医薬品への変更の検討について 4品目4規格

	先発品名	メーカー名	薬価	後発品の名称	メーカー名	薬価	備考
1	オンドライシロップ	小野	1g ¥70.80	プララルカストDS10%	タカタ	1g ¥40.7	添加物が多いが、味に工夫がされており飲みやすい。適応症は先発品と同じである。安定供給も確認済。
2	パキシル錠10mg	GSK	¥92.3	パロキセチンOD錠 10mg「トーワ」	東和	¥37.9	薬価が半額以下。割線つきで、唯一のOD錠であるため。
3	ヒルドイドソフト	マルホ	1g ¥23.70	ヘパリン類似物質油性 クリーム0.3%「日医工」	日医工	1g ¥9.0	後発品のうちシェアが最も多い製品。添加物の構成が最も先発品に近い。
4	ヒルドイドローション	マルホ	1g ¥23.70	ヒメソフテンローション 50g	日医工	1g ¥9.0	後発品のシェアが最も多い製品。使用実績もあり、先発品の構成が最も先発品に近い。

5. 新規採用院内製剤について

No	医薬品名・規格	成分	薬効	理由
1	バルプロ酸坐剤	バルプロ酸	抗てんかん薬	病院薬局製剤に記載されている製剤。内服困難患者に対する在宅での薬物療法継続が必要なため。